

【機密性 1 情報】

教員会議（2209回）・研究科委員会（572回）議事要録

日 時：令和4年11月9日（水）14時15分～16時05分

場 所：大会議室

※教員会議開始前にFD推進会議（2021（令和3）年度福島大学学生生活実態調査の概要報告）が開催された。

【確認事項】

「教員会議第2208回、研究科委員会第571回（案）」について、確認された。

◆教員会議◆

【審議事項】

1. 人事について：

(1) 今後の人事計画について

学類長から、2件の採用時期の変更人事「①片寄一特任教員の令和5年度末退職に伴う、柳沼哲氏の令和6年4月採用については、既に昨年度承認されているところではあるが、片寄一特任教員が令和4年度末での退職の意向であるため、柳沼哲氏を令和5年4月に採用することの変更、②糎田惣男特任教員の令和5年度末退職に伴う、野木勝弘特任教員の令和6年4月教職実践研究科への異動については、既に昨年度承認されているところではあるが、糎田惣男特任教員が令和4年度末での退職の意向であるため、野木勝弘特任教員を令和5年4月教職実践研究科へ異動することの変更」について、人事計画書が提出され、人事委員会で審議了承したので、教育研究院会議へ諮っていくこととしたい旨、説明提案があり、承認された。

引き続き、2件の採用人事「①中田スウラ特任教員の今年度末での退職の意向を受けての特任教授（教育社会学）の後任採用、②糎田惣男特任教員の今年度末での退職の意向を受けての特任教授（社会科教育）の後任採用」について、人事計画書が提出され、人事委員会で審議了承したので、教育研究院会議へ諮っていくこととしたい旨、説明提案があり、承認された。

2. 教務委：

(1) 令和4年度非常勤講師計画の変更について（資1）

高田委員長から、標記について資料に基づき変更点の説明提案があり、承認された。

(2) 令和5年度学修案内の変更について（その1の追加及びその2）（資2）

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3) 大学院生の学類科目履修許可について（資3）

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 運営会議：第180回(11/8) 資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

（報告事項）

(1) 大学院の改革について（意見聴取11/14〆切「大学院のガバナンスについて(資料1-3、1-4)」）

(2) 大学院改革により生じる学内組織運営における変更等について

(3) 福島大学ネットワンシステムズ奨学金基金（給付型奨学金）の設置について

(4) その他

①早期退職希望者の募集について

②特定年俸制への移行者の募集について

③年末調整の電子化について

④令和4年度福島大学アンガーマネジメント研修の開催について

2. 教務委：

- (1) 2023年度開講計画の策定にあたって（資6）
今尾委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (2) 人間発達文化学類学術基礎科目・問題探究科目 開講計画について（資7）
高橋(由)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (3) 学生の異動（休学）について
高田委員長から、休学者1名について報告があり、了承された。

3. 学類長：

- (1) 学類人事委員会委員の選挙について（資8）
学類長から、学類人事委員会の確認に基づき選挙方法等の説明があり、同委員の選挙を12月7日（水）9:00～13:45に支援室協会議室にて行う旨の報告があり、了承された。
- (2) 日本税理士会連合会教員養成大学寄附講座の開設について（資9）
学類長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (3) 令和4年12月期の勤勉手当優秀者について
学類長から、標記について対象者（勤務成績が特に優秀な職員3名、勤務成績が優秀な職員13名）を学類人事委員会に提案し了承を得た旨の報告があり、了承された。
- (4) 令和4年12月期の期末・勤勉手当加算措置対象者について
学類長から、標記について対象者（5級7名、4級4名）を学類人事委員会に提案し了承を得た旨の報告があり、了承された。
- (5) 受託研究の受け入れについて
学類長から、標記について以下の報告があり、了承された。
担当教員：半沢 康
相手先：東北大学
事業名：消滅の危機にある方言の記録作成及び啓発事業
事業期間：令和4年8月30日～令和5年3月8日
事業費：22,000円

担当教員：安部郁子
相手先：国立研究開発法人科学技術振興機構
事業名：福島県における社会的養護経験者（ケアリーバー）の現状と課題
事業期間：令和4年10月1日～令和6年3月31日
事業費：915,200円

4. 将来計画検討委：

- (1) 「社会とデータの基礎」の教材制作方針について（資10）
中田委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

◆研究科委員会◆

【審議事項】

1. 入試委：

- (1) 令和5年度地域デザイン科学研究科人間文化専攻入学試験合否判定の方法について（資4一回収）
和田委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。
- (2) 令和5年度教職実践研究科入学試験合否判定の方法について（資5一回収）
和田委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(アナウンス)

①基盤教育科目「ふくしま未来学入門」の授業担当のお願いについて (教務委)

標記について、当該科目の担当者を各学類から2回分出すことになっているので、協力願いたい旨アナウンスがあった。

②令和5年度大学入学共通テスト実施要員委嘱状の配布及び試験監督者説明会及びリスニング予行演習について (入試委)

標記委嘱状を12月上旬に教員BOXへ投函すること、標記説明会及びリスニング予行演習を12月14日(水)に予定していることのアナウンスがあった。

③福島大学人開発達文化学類論集の臨時増刊号の発行について (研究教育支援委)

標記について、原稿提出〆切を翌年の1月31日、発行を3月15日とし募集するので、希望する場合は応募願いたい旨のアナウンスがあった。

④ウェビナー「学術論文(入門編)」(エルゼビア Scopus 講習会)開催について(資11)(附属図書館運営委)

標記について、学類長から資料に基づきアナウンスがあった。

次回の教員会議は、令和4年11月24日(木)12:10～(判定:総合型選抜)開催することとした。